

株 主 各 位

東京都中央区日本橋小舟町8番1号
株 式 会 社 あ か つ き 本 社
代表取締役社長 島 根 秀 明

臨時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社臨時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、平成28年11月24日（木曜日）午後5時30分までに到着するようご送付くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 平成28年11月25日（金曜日）午前10時
2. 場 所 東京都中央区八重洲一丁目3番7号
八重洲ファーストフィナンシャルビル2階
ベルサール八重洲 ROOM D+E
(定時株主総会とは会場が異なります。ご来場の際はご注意ください。)
3. 目的事項
決議事項
第1号議案 当社とキャピタル・エンジン株式会社及びN S ホールディングス株式会社との
合併契約承認の件
第2号議案 会計監査人選任の件

以 上

~~~~~  
当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

なお、株主総会参考書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（アドレス<http://www.akatsuki-fg.com/>）に掲載させていただきます。

# 株主総会参考書類

## 議案及び参考事項

### 第1号議案 当社とキャピタル・エンジン株式会社及びN Sホールディングス株式会社との合併契約承認の件

#### 1. 本合併を行う理由

当社は、これまで、各アセットマネジメント事業子会社を束ねる持株会社としてキャピタル・エンジン株式会社を設立し、同社が傘下の事業会社に対し財務支援を行うだけでなく、人材やノウハウの提供など、ハンズオン型の経営支援を行うことでグループのアセットマネジメント事業全体の成長を図ってまいりました。この取り組みは、投資先の事業成長に大きな成果があったものの、一方で、機能の重複による管理部門のコスト増加等の弊害も生まれてきておりました。

そうした中、当社は平成28年2月25日付にて商号を「株式会社あかつき本社」に変更する旨を開示し、あわせて、持株会社としての子会社等の管理に加え、新規事業の企画推進や各事業からの撤退や売却の意思決定に関する投資判断や、投資先に対する経営支援等、投資会社としての機能強化の方針を示しておりました。

この方針のもと、当社は、当社グループの機能強化の徹底を図ることを目的とし、当社を存続会社、キャピタル・エンジン株式会社及びN Sホールディングス株式会社を消滅会社とする本吸収合併を決定いたしました。

なお、本合併に伴い、当社においては合併差損が生じることが見込まれるため、会社法796条第2項但書及び第795条第2項第1号の規定により本合併に係る吸収合併契約の承認をお願いするものであります。

#### 2. 本合併契約の内容

当社とキャピタル・エンジン株式会社及びN Sホールディングス株式会社が締結した合併契約の内容は、次のとおりです。

(1) キャピタル・エンジン株式会社との吸収合併契約書（写）

## 吸収合併契約書

株式会社あかつき本社（以下「甲」という。）及びキャピタル・エンジン株式会社（以下「乙」という。）は、平成28年10月15日付で、以下のとおり吸収合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。

### 第1条 （合併の方法）

甲及び乙は、本契約の定めるところに従い、甲を吸収合併存続会社とし、乙を吸収合併消滅会社として、吸収合併（以下「本合併」という。）をする。

### 第2条 （商号及び住所）

甲及び乙の商号及び住所は、次の各号に定めるとおりである。

(1) 甲（吸収合併存続会社）

商号： 株式会社あかつき本社

住所： 東京都中央区日本橋小舟町8番1号

(2) 乙（吸収合併消滅会社）

商号： キャピタル・エンジン株式会社

住所： 東京都中央区日本橋小舟町8番1号

### 第3条 （本合併に際して交付する金銭等に関する事項）

甲は、本合併に際して、乙の株主に対して合併対価を交付しない。

### 第4条 （本合併に際して新株予約権者に交付する金銭等に関する事項）

甲は、本合併に際して、乙の新株予約権者に対して新株予約権又は金銭を交付しない。

### 第5条 （資本金及び準備金等の額に関する事項）

甲は、本合併に際して、資本金、資本準備金の額は増加しないものとする。

#### 第6条 (効力発生日)

本合併がその効力を生ずる日(以下「効力発生日」という。)は、平成28年12月17日とする。但し、本合併の手續の進行上の必要性その他の事由により必要な場合には、甲及び乙が協議し合意の上、これを変更することができる。

#### 第7条 (株主総会)

- 1 甲は、平成28年11月30日までに、本契約の承認及び本吸収合併に必要な事項に関し、株主総会による承認を得るものとする。但し、本合併の手續の進行上の必要性その他の事由により必要な場合には、甲及び乙が協議し合意の上、これを変更することができる。
- 2 乙は、会社法第784条第1項に基づき、本契約について同法第783条第1項に定める株主総会の承認を得ることなく本吸収合併を行うものとする。

#### 第8条 (会社財産の引継)

- 1 乙は、平成28年3月31日現在の貸借対照表、その他同日現在の計算書類を基礎とした一切の資産、負債及び権利義務を効力発生日において甲に引き継ぐ。
- 2 乙は、本契約締結日以降、効力発生日の前日に至る間に生じたその資産、負債及び権利義務の変動については、別に計算書を添付して、その内容を甲に対して明示する。

#### 第9条 (会社財産の管理業務)

乙は、本契約締結後、効力発生日の前日に至るまで、善良なる管理者の注意をもって各業務を遂行し、かつ、財産の管理を行う。

#### 第10条 (本契約の条件の変更及び解除)

本契約締結日から効力発生日までの間に、天変地災その他の事由によって、甲若しくは乙のいずれかの財産状態若しくは経営状態に重大な変動が生じた場合、又は本合併の実行に重大な支障となる事態若しくは著しく困難にする事態が生じた場合には、甲及び乙は、相互に協議し合意により、本合併の条件その他本契約の内容を変更し、又は本契約を解除することができる。

第11条 (本契約の効力)

本契約は、平成28年11月30日までに、第7条第1項に定める甲の株主総会の決議による承認が得られなかった場合には、その効力を失う。

第12条 (協議事項)

本契約に定める事項のほか、本合併に必要な事項は、本契約の趣旨に則り、甲及び乙が協議し合意により、これを定める。

(条文以上)

本契約締結の証として、本契約書1通を作成し、甲及び乙が記名押印の上、甲が1通を保有し、写しを乙が保有する。

平成28年10月15日

甲：

東京都中央区日本橋小舟町8番1号  
株式会社あかつき本社  
代表取締役 島根 秀明

乙：

東京都中央区日本橋小舟町8番1号  
キャピタル・エンジン株式会社  
代表取締役 川中 雅浩

## (2) NSホールディングス株式会社との吸収合併契約書（写）

### 吸収合併契約書

株式会社あかつき本社（以下「甲」という。）及びNSホールディングス株式会社（以下「乙」という。）は、平成28年10月27日付で、以下のとおり吸収合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。

#### 第1条（合併の方法）

甲及び乙は、本契約の定めるところに従い、甲を吸収合併存続会社とし、乙を吸収合併消滅会社として、吸収合併（以下「本合併」という。）をする。

#### 第2条（商号及び住所）

甲及び乙の商号及び住所は、次の各号に定めるとおりである。

##### (1) 甲（吸収合併存続会社）

商号： 株式会社あかつき本社

住所： 東京都中央区日本橋小舟町8番1号

##### (2) 乙（吸収合併消滅会社）

商号： NSホールディングス株式会社

住所： 東京都中央区日本橋小舟町8番1号

#### 第3条（本合併に際して交付する金銭等に関する事項）

甲は、本合併に際して、乙の株主に対して合併対価を交付しない。

#### 第4条（資本金及び準備金等の額に関する事項）

甲は、本合併に際して、資本金、資本準備金の額は増加しないものとする。

#### 第5条（効力発生日）

本合併がその効力を生ずる日（以下「効力発生日」という。）は、平成28年12月17日とする。但し、本合併の手續の進行上の必要性その他の事由により必要な場合には、甲及び乙が協議し合意の上、これを変更することができる。

## 第6条 (株主総会)

- 1 甲は、平成28年11月30日までに、本契約の承認及び本吸収合併に必要な事項に関し、株主総会による承認を得るものとする。但し、本合併の手續の進行上の必要性その他の事由により必要な場合には、甲及び乙が協議し合意の上、これを変更することができる。
- 2 乙は、会社法第784条第1項に基づき、本契約について同法第783条第1項に定める株主総会の承認を得ることなく本吸収合併を行うものとする。

## 第7条 (会社財産の引継)

- 1 乙は、平成28年3月31日現在の貸借対照表、その他同日現在の計算書類を基礎とした一切の資産、負債及び権利義務を効力発生日において甲に引き継ぐ。
- 2 乙は、本契約締結日以降、効力発生日の前日に至る間に生じたその資産、負債及び権利義務の変動については、別に計算書を添付して、その内容を甲に対して明示する。

## 第8条 (会社財産の管理業務)

乙は、本契約締結後、効力発生日の前日に至るまで、善良なる管理者の注意をもって各業務を遂行し、かつ、財産の管理を行う。

## 第9条 (本契約の条件の変更及び解除)

本契約締結日から効力発生日までの間に、天変地災その他の事由によって、甲若しくは乙のいずれかの財産状態若しくは経営状態に重大な変動が生じた場合、又は本合併の実行に重大な支障となる事態若しくは著しく困難にする事態が生じた場合には、甲及び乙は、相互に協議し合意により、本合併の条件その他本契約の内容を変更し、又は本契約を解除することができる。

## 第10条 (本契約の効力)

本契約は、平成28年11月30日までに、第6条第1項に定める甲の株主総会の決議による承認が得られなかった場合には、その効力を失う。

第11条 (協議事項)

本契約に定める事項のほか、本合併に必要な事項は、本契約の趣旨に則り、甲及び乙が協議し合意により、これを定める。

(条文以上)

本契約締結の証として、本契約書1通を作成し、甲及び乙が記名押印の上、甲が1通を保有し、写しを乙が保有する。

平成28年10月27日

甲：

東京都中央区日本橋小舟町8番1号  
株式会社あかつき本社  
代表取締役 島根 秀明

乙：

東京都中央区日本橋小舟町8番1号  
NSホールディングス株式会社  
代表取締役 濱岡 洋一郎

### 3. 会社法施行規則第191条各号に掲げる事項の内容の概要

#### (1) 対価の相当性に関する事項

当社及び当社100%子会社は、キャピタル・エンジン株式会社及びNSホールディングス株式会社の発行済み株式の全部を所有しているため、本合併に際し、株式・金銭その他の財産の交付は行いません。また、本合併により、当社の資本金及び準備金の額は増加いたしません。

#### (2) キャピタル・エンジン株式会社及びNSホールディングス株式会社の最終事業年度に係る計算書類等の内容

10頁から24頁に記載の参考資料のとおりであります。

#### (3) 合併当事会社の最終事業年度の末日後に生じた会社財産の状況に重要な影響を与える事象

該当事項はありません。

## 事業報告

自 2015年(平成27年)4月1日  
至 2016年(平成28年)3月31日

### 1. 株式会社の現況に関する事項

#### 1-1. 事業の経過及びその成果

当事業年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)におけるわが国経済は、中国をはじめアジア新興国の経済減速による影響が懸念されましたが政府による経済政策や日銀による金融緩和策等により、企業収益は改善傾向にあり、緩やかな回復基調が続きました。また、景気先行きについては、雇用・所得環境等の改善による個人消費の持ち直しが期待される一方、海外経済の下振れ懸念があり、先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のなか、当社は子会社である不動産関連事業を行うウェルス・マネジメント株式会社(主にホテル関連)及びNSホールディングス株式会社(主にヘルスケア関連)の管理を通じ、あかつきフィナンシャルグループ全体における不動産関連事業分野の伸長に努めてまいりました。

これらの結果、当社の当期業績は、経常損失22,363千円、当期純損失22,550千円となりました。

#### 1-2. 資金調達等についての状況

##### (1) 資金調達

該当事項はありません。

##### (2) 設備投資

該当事項はありません。

##### (3) 事業の譲渡、吸収分割又は新設分割

該当事項はありません。

##### (4) 他の会社(外国会社を含む。)の事業の譲受け

該当事項はありません。

### 1-3. 重要な親会社及び子会社の状況

#### (親会社の状況)

| 名称                 | 資本金      | 議決権比率 | 主要な事業内容        |
|--------------------|----------|-------|----------------|
| あかつきフィナンシャルグループ(株) | 3,512百万円 | 95.7% | 子会社及び関連会社の経営管理 |

#### (子会社の状況)

| 名称             | 資本金    | 議決権比率 | 主要な事業内容 |
|----------------|--------|-------|---------|
| NSホールディングス(株)  | 50百万円  | 51.0% | 持株会社    |
| ウェルス・マネジメント(株) | 880百万円 | 42.6% | 持株会社    |

### 2. 株式に関する事項

#### 2-1. 発行株式数の1/10以上を有する大株主の状況並びにその他株式に関する重要な事項

- (1) 発行可能株式総数 20,000株
- (2) 発行済株式の総数 11,180株
- (3) 当事業年度末の株主数 5名
- (4) 大株主（自己株式を除く発行済株式の総数の1/10以上の数の株式を有する株主）

| 株 主 名              | 持 株 数   | 議 決 権 比 率 |
|--------------------|---------|-----------|
| あかつきフィナンシャルグループ(株) | 10,700株 | 95.7%     |

### 3. 会社役員に関する事項

#### 3-1. 当社の会社役員に関する事項

##### (当社の会社役員に関する事項)

| 地 位       | 氏 名     | 担 当 及 び 重 要 な 兼 職 の 状 況                 |
|-----------|---------|-----------------------------------------|
| 代 表 取 締 役 | 川 中 雅 浩 | あかつきフィナンシャルグループ(株) 取締役<br>あかつき証券(株) 取締役 |
| 取 締 役     | 北 野 道 弘 |                                         |
| 取 締 役     | 有 浦 由 紀 |                                         |
| 監 査 役     | 板 東 宏 和 |                                         |

#### 3-2. その他会社役員に関する重要な事項

該当事項はありません。

# 貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目         | 金 額       | 科 目               | 金 額       |
|-------------|-----------|-------------------|-----------|
| ( 資 産 の 部 ) |           | ( 負 債 の 部 )       |           |
| 流 動 資 産     | 223,011   | 流 動 負 債           | 5,398     |
| 現金及び預金      | 35,678    | 関係会社未払利息          | 5,398     |
| 販売用不動産      | 178,536   | 固 定 負 債           | 686,173   |
| そ の 他       | 8,796     | 関係会社長期借入金         | 686,173   |
| 固 定 資 産     | 1,373,551 | 負 債 の 部 合 計       | 691,572   |
| 無形固定資産      | 1,632     | ( 純 資 産 の 部 )     |           |
| ソフトウェア      | 1,632     | 株 主 資 本           | 902,181   |
| 投資その他の資産    | 1,371,918 | 資 本 金             | 471,701   |
| 子会社株式       | 1,309,577 | 資 本 剰 余 金         | 461,701   |
| 投資有価証券      | 61,126    | 資 本 準 備 金         | 461,701   |
| そ の 他       | 1,215     | 利 益 剰 余 金         | △31,221   |
| 資 産 の 部 合 計 | 1,596,563 | その他利益剰余金          | △31,221   |
|             |           | 繰越利益剰余金           | △31,221   |
|             |           | 新 株 予 約 権         | 2,809     |
|             |           | 純 資 産 の 部 合 計     | 904,990   |
|             |           | 負 債 及 び 純 資 産 合 計 | 1,596,563 |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

(平成27年4月1日から  
平成28年3月31日まで)

(単位：千円)

| 科 目             | 金 額    |
|-----------------|--------|
| 営 業 収 益         | 16,619 |
| 営 業 費 用         | 38,995 |
| 営 業 損 失         | 22,375 |
| 営 業 外 収 益       |        |
| 受 取 利 息         | 0      |
| 経 常 損 失         | 22,363 |
| 税 引 前 当 期 純 損 失 | 22,363 |
| 法人税・住民税及び事業税    | 186    |
| 当 期 純 損 失       | 22,550 |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

(平成27年4月1日から  
平成28年3月31日まで)

(単位：千円)

|                             | 株 主 資 本 |           |             |              |             | 株主資本<br>合計 | 新株予約権 | 純資産合計   |
|-----------------------------|---------|-----------|-------------|--------------|-------------|------------|-------|---------|
|                             | 資 本 金   | 資 本 剰 余 金 |             | 利 益 剰 余 金    |             |            |       |         |
|                             |         | 資本準備金     | 資本剰余金<br>合計 | その他利益<br>剰余金 | 利益剰余金<br>合計 |            |       |         |
| 当 期 首 残 高                   | 471,701 | 461,701   | 461,701     | △8,671       | △8,671      | 924,731    | -     | 924,731 |
| 当 期 変 動 額                   |         |           |             |              |             |            |       |         |
| 当 期 純 損 失                   |         |           |             | △22,550      | △22,550     | △22,550    |       | △22,550 |
| 株主資本以外の項目の<br>当期変動額<br>(純額) |         |           |             |              |             |            | 2,809 |         |
| 当期変動額合計                     | -       | -         | -           | △22,550      | △22,550     | △22,550    | 2,809 | △22,550 |
| 当 期 末 残 高                   | 471,701 | 461,701   | 461,701     | △31,221      | △31,221     | 902,181    | 2,809 | 904,990 |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 個別注記表

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式……………移動平均法による原価法

その他有価証券（時価のあるもの）……………決算期末日の市場価格等に基づく時価法

その他有価証券（時価のないもの）……………移動平均法による原価法

### (2) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

### (1) 当事業年度末における発行済株式の数

普通株式

11,180株

### (2) 剰余金の配当に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額

80,696円00銭

1株当たり当期純損失

2,017円04銭

## 監査役の監査報告

### 監 査 報 告 書

2015年4月1日から2016年3月31日までの第3期事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書その他取締役の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

#### 1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。子会社については、子会社の取締役と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及び附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表及びその附属明細書）について検討いたしました。

#### 2. 監査の結果

##### (1) 事業報告の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

##### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2016年5月30日

キャピタル・エンジン株式会社

監 査 役 板 東 宏 和 ㊞

以 上

## 事業報告

自 2015年(平成27年)4月1日  
至 2016年(平成28年)3月31日

### 1. 株式会社の現況に関する事項

#### 1-1. 事業の経過及びその成果

当事業年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀による金融緩和策等により、上半期は景気回復基調で推移したものの、下半期より、米国の利上げ、新興国の景気減速、資源価格の下落などの影響により、先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のなか、当社は持株会社として子会社であるEWアセットマネジメント(株)を通じ、同社が組成する高齢者住宅特化型の不動産ファンドの組成とアセットマネジメント業務の受託に積極的に取り組みました。

これらの結果、当社の当期業績は、経常損失886千円、当期純損失1,066千円となりました。

#### 1-2. 資金調達等についての状況

##### (1) 資金調達

該当事項はありません。

##### (2) 設備投資

該当事項はありません。

##### (3) 事業の譲渡、吸収分割又は新設分割

該当事項はありません。

##### (4) 他の会社(外国会社を含む。)の事業の譲受け

該当事項はありません。

1-3. 重要な親会社及び子会社の状況

(親会社の状況)

| 名称                 | 資本金      | 議決権比率 | 主要な事業内容        |
|--------------------|----------|-------|----------------|
| あかつきフィナンシャルグループ(株) | 3,512百万円 | 0.0%  | 子会社及び関連会社の経営管理 |
| キャピタル・エンジン(株)      | 471百万円   | 51.0% | 投資業            |

(子会社の状況)

| 名称              | 資本金   | 議決権比率 | 主要な事業内容      |
|-----------------|-------|-------|--------------|
| EWアセットマネジメント(株) | 50百万円 | 90.0% | アセットマネジメント事業 |

## 2. 株式に関する事項

### 2-1. 発行株式数の1/10以上を有する大株主の状況並びにその他株式に関する重要な事項

- (1) 発行可能株式総数 100,000株
- (2) 発行済株式の総数 10,000株
- (3) 当事業年度末の株主数 2名
- (4) 大株主（自己株式を除く発行済株式の総数の1/10以上の数の株式を有する株主）

| 株 主 名         | 持 株 数  | 議 決 権 比 率 |
|---------------|--------|-----------|
| キャピタル・エンジン(株) | 5,100株 | 51.0%     |
| 濱 岡 洋 一 郎     | 4,900株 | 49.0%     |

## 3. 会社役員に関する事項

### 3-1. 当社の会社役員に関する事項

(当社の会社役員に関する事項)

| 地 位       | 氏 名       | 担 当 及 び 重 要 な 兼 職 の 状 況                                         |
|-----------|-----------|-----------------------------------------------------------------|
| 代 表 取 締 役 | 濱 岡 洋 一 郎 | EWアセットマネジメント(株) 代表取締役<br>ウェルス・マネジメント(株) 取締役                     |
| 取 締 役     | 大 内 裕 人   | EWアセットマネジメント(株) 取締役                                             |
| 取 締 役     | 島 根 秀 明   | あかつきフィナンシャルグループ(株) 代表取締役<br>あかつき証券(株) 取締役<br>ウェルス・マネジメント(株) 取締役 |
| 取 締 役     | 柴 地 隆 明   | シークウェル(株) 代表取締役                                                 |
| 監 査 役     | 川 中 雅 浩   | あかつきフィナンシャルグループ(株) 取締役<br>キャピタル・エンジン(株) 代表取締役<br>あかつき証券(株) 取締役  |

(注) 取締役柴地隆明氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

### 3-2. その他会社役員に関する重要な事項

該当事項はありません。

# 貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目             | 金 額    | 科 目               | 金 額     |
|-----------------|--------|-------------------|---------|
| ( 資 産 の 部 )     |        | ( 負 債 の 部 )       |         |
| 流 動 資 産         | 5,391  | 流 動 負 債           | 180     |
|                 |        | 未 払 法 人 税 等       | 180     |
| 現 金 及 び 預 金     | 5,359  | 負 債 の 部 合 計       | 180     |
| そ の 他           | 31     | ( 純 資 産 の 部 )     |         |
| 固 定 資 産         | 65,800 | 株 主 資 本           | 71,011  |
|                 |        | 資 本 金             | 50,500  |
| 投 資 そ の 他 の 資 産 | 65,800 | 資 本 剰 余 金         | 49,500  |
|                 |        | 資 本 準 備 金         | 49,500  |
| 投 資 有 価 証 券     | 65,800 | 利 益 剰 余 金         | △28,988 |
|                 |        | そ の 他 利 益 剰 余 金   | △28,988 |
|                 |        | 繰 越 利 益 剰 余 金     | △28,988 |
| 資 産 の 部 合 計     | 71,191 | 純 資 産 の 部 合 計     | 71,011  |
|                 |        | 負 債 及 び 純 資 産 合 計 | 71,191  |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

(平成27年4月1日から  
平成28年3月31日まで)

(単位：千円)

| 科 目          | 金 額 |       |
|--------------|-----|-------|
| 売上高          |     | -     |
| 売上原価         |     | -     |
| 売上総利益        |     | -     |
| 販売費及び一般管理費   |     | 417   |
| 営業損失         |     | 417   |
| 営業外収益        |     |       |
| 受取利息         | 0   |       |
| 雑収入          | 30  | 30    |
| 営業外費用        |     |       |
| 雑損失          | 500 | 500   |
| 経常損失         |     | 886   |
| 税引前当期純損失     |     | 886   |
| 法人税・住民税及び事業税 | 180 |       |
| 当期純損失        |     | 1,066 |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

(平成27年4月1日から  
平成28年3月31日まで)

(単位：千円)

|                             | 株 主 資 本 |           |             |              |             |            | 純資産合計  |
|-----------------------------|---------|-----------|-------------|--------------|-------------|------------|--------|
|                             | 資 本 金   | 資 本 剰 余 金 |             | 利 益 剰 余 金    |             | 株主資本<br>合計 |        |
|                             |         | 資本準備金     | 資本剰余金<br>合計 | その他利益<br>剰余金 | 利益剰余金<br>合計 |            |        |
| 当 期 首 残 高                   | 50,500  | 49,500    | 49,500      | △27,922      | △27,922     | 72,077     | 72,077 |
| 当 期 変 動 額                   |         |           |             |              |             |            |        |
| 当 期 純 損 失                   |         |           |             | △1,066       | △1,066      | △1,066     | △1,066 |
| 株主資本以外の項目の<br>当期変動額<br>(純額) |         |           |             |              |             |            |        |
| 当 期 変 動 額 合 計               | -       | -         | -           | △1,066       | △1,066      | △1,066     | △1,066 |
| 当 期 末 残 高                   | 50,500  | 49,500    | 49,500      | △28,988      | △28,988     | 71,011     | 71,011 |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式……………移動平均法による原価法

その他有価証券（時価のあるもの）……………決算期末日の市場価格等に基づく時価法

その他有価証券（時価のないもの）……………移動平均法による原価法

#### (2) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

### 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

#### (1) 当事業年度末における発行済株式の数

普通株式

10,000株

#### (2) 剰余金の配当に関する事項

該当事項はありません。

### 3. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額

7,101円12銭

1株当たり当期純損失

106円63銭

## 監査役の監査報告

### 監 査 報 告 書

2015年4月1日から2016年3月31日までの第4期事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書その他取締役の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

#### 1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。子会社については、子会社の取締役と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及び附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表及びその附属明細書）について検討いたしました。

#### 2. 監査の結果

##### (1) 事業報告の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

##### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2016年5月30日

NSホールディングス株式会社

監 査 役 川 中 雅 浩 ㊞

以 上

## 第2号議案 会計監査人選任の件

平成28年7月22日付けで当社の一時的会計監査人として就任いただいております海南監査法人を監査役会の決定に基づき、改めて会計監査人に選任をお願いするものであります。

監査役会が海南監査法人を会計監査人の候補者とした理由は、会計監査の継続性の観点から、引続き同監査法人が当社の会計監査人となることが相当であり、当監査法人の品質管理体制、独立性及び専門性等を総合的に勘案した結果によるものであります。

会計監査人候補者は、次のとおりであります。

|     |                           |                           |     |
|-----|---------------------------|---------------------------|-----|
| 名 称 | 海南監査法人                    |                           |     |
| 事務所 | 東京都渋谷区代々木2丁目20番17号 海南ビル2階 |                           |     |
| 沿 革 | 昭和60年5月                   | 設立                        |     |
| 概 要 | 出資金                       | 1,950万円<br>(平成28年6月30日現在) |     |
|     | 構成人員                      | 代表社員                      | 6名  |
|     |                           | 社員                        | 1名  |
|     |                           | 公認会計士                     | 40名 |
|     |                           | 試験合格者                     | 3名  |
|     |                           | その他                       | 2名  |
|     |                           | 事務職員                      | 1名  |
|     |                           | 合計                        | 53名 |
|     |                           | (平成28年6月30日現在)            |     |

以 上





## 臨時株主総会会場ご案内図

会場 東京都中央区八重洲一丁目3番7号  
八重洲ファーストフィナンシャルビル2階  
ベルサール八重洲 ROOM D+E  
電話 03-3548-3770

会場が前回までの定時株主総会会場から変更となっております。  
また、近隣には「ベルサール東京日本橋」もございますので、  
ご来場の際にはお間違えのないようご注意ください。



■ 最寄駅 JR東京駅 八重洲北口より徒歩5分

東京メトロ銀座線・東西線・都営浅草線日本橋駅 A7出口直結  
(ご注意)

※駐車スペースがございませんので、当日のお車でのご来場はご遠慮  
ください。



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。